

2023年2月18日

2023 年度
城西大学大学院経営学研究科
第二次入学試験問題
小論文及び基礎学力検査（90 分）

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題を開かないでください。
2. 問題冊子は本紙を含めて10枚、解答用紙は3枚です。ページの脱落等に気づいた場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
問題・解答用紙の汚れ等に気づいた場合にも、同様に知らせてください。
3. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
4. 監督者の指示にしたがって、解答用紙の1枚目に受験番号・氏名を記入してください。
5. 解答にあたっては、電卓や携帯電話などの電子機器は使用しないでください。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

2022 経営学研究科

問題 I 次の文章のカッコ内に最も適当と思われるものを、下の枠内の用語から1つ選んで、その番号を解答欄に記入しなさい。(20点)

- (A) とは、環境・社会・企業統治の3点に配慮してたくさんのお金を投資するやり方である。
- (B) とは、ITを活用した新しい金融サービスや、それに取り組むベンチャー企業のことである。
- (C) とは、企業が経営・活動を行う上で、法令・社会規範・倫理を遵守することである。
- (D) とは、合併や買収の形で相手企業やその事業部門を入手することである。
- (E) とは、2020年以降の温暖化対策の国際的枠組みである。
- (F) とは、物価が持続的に上昇する状態である。
- (G) とは、一国の通貨と他国の通貨の交換比率のことである。
- (H) とは、記憶や学習、推論、判断、言語の理解といった人間の知的な活動をコンピューターに実行させる研究や技術のことである。
- (I) とは、エンジン車から電気自動車への転換を目指す動きのことである。
- (J) とは、バーチャルリアリティのことで、立体(3D)映像などにより、そこに存在しない物や空間をその場に存在しているかのように体感させる技術のことである。

用語				
1. インフレーション	2. IoT	3. 為替レート	4. CSR	5. ディスクジョー
6. EU	7. M&A	8. ASEAN	9. 保護主義	10. AI
11. プライムレート	12. NATO	13. 規制改革	14. ESG投資	15. WTO
16. パリ協定	17. 営業利益	18. IMF	19. 通貨危機	20. 環境税
21. EVシフト	22. キャッシュフロー	23. 損益計算書		
24. VR	25. ゼロ金利	26. ソサエティ5.0		
27. フィンテック	28. 租税回避地(タックスヘイブン)	29. EPA	30. コンプライアンス	

問題Ⅱ 次の英文を読んで設問に答えなさい。

(30点)

著作権の都合により掲載しておりません。
ご不便をおかけしますことお詫び申し上げます。

(出所：The Japan Times Jan 11, 2023 より抜粋)

(注)

Uniqlo	アパレル企業のユニクロ
Fast Retailing	ファーストリテイリング社。ユニクロを運営する企業。
Annual	年間の
Employees	従業員
seeking to	～を求めて
decades	数十年
headquarters	本社
wage hikes	賃上げ
swath	層、帯
purveyor	調達者
stagnated	停滞する
remuneration	報酬
aligned	調整された
criteria	基準
revision	改訂、改正
productivity	生産性
a raft of	たくさんの
representatives	担当者
Organisation for Economic Co-operation and Development (OECD)	経済協力開発機構

※なお、(注)の単語は、本文中ではイタリック体で表記している。

設問 1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

設問 2 次のアからエについて、下線部(1)の理由として本文で述べられているものには○、そうでないものには×を記入しなさい。

- ア. 日本がこの数十年で最も速いペースのインフレに直面しているため。
- イ. 従業員にやる気を起こさせ、辞めさせないようにするため。
- ウ. 従業員から賃金の引上げ要求が多く出ているため。
- エ. 日本の一流企業の賃金水準に合わせるため。

設問 3 次のアからエについて、本文の内容と合っているものには○、そうでないものには×を記入しなさい。

- ア. 今回のユニクロの賃上げは、新入社員と店長だけを対象としている。
- イ. ユニクロはアジア最大の小売業者であるが、アジア最大のファストファッション業者ではない。
- ウ. 日本の平均賃金は G7 諸国の中で最も低い水準にある。
- エ. 日本では、ユニクロ以外に賃金引上げを検討している企業はない。

設問 4 「今後のユニクロの従業員の報酬はどのような基準で決定されるか」、本文から該当部分を抜き出し、日本語で説明しなさい。

設問 5 下線部(2)を日本語に訳しなさい。

設問 6 下線部(3)を読んで、以下のカッコ内にあてはまる比率を選択肢の中から選んで答えなさい。

2021年の日本の平均年収は、OECD 平均の約（ ）、米国の約（ ）に留まっている。

< 選択肢 > 30% 50% 80% 100% 120% 150%

設問 7 本文の内容について、あなたは「賛成（良いと思う）」か、「反対（良くないと思う）」かの立場を選んで解答欄に○を付け、そう考える理由を本文の内容をふまえて説明しなさい。

問題Ⅲ

あなたの希望する研究テーマについて、具体的な事例などと関連付けて、300 字程度で論じなさい。 (50点)